

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業実績				
						総事業費 (円)	臨時交付金充当額 (円)	交付金の区分	取組実績	取組の効果
1	単	電力・ガス食料品等価格高騰重点支援給付金【低所得者世帯給付金】	コロナ禍における電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を大きく受ける非課税世帯及び急激に世帯収入の額が減少した世帯の経済負担軽減を図るため、給付金を支給する。	R5.6	R6.2	100,410,000	100,410,000	重点	支給世帯数: 【非課税世帯】3,339世帯 【家計急変世帯】8世帯	可能な限り早期の支給に努め、物価高騰の影響を受ける低所得世帯の経済的負担軽減に寄与することができた。また、給付金の対象を拡大し、きめ細かな支援を行うことができた。
2	単	電力・ガス食料品等価格高騰重点支援給付金(事務費)		R5.6	R6.2	3,350,024	3,350,024	重点		
7	単	暮らし応援商品券(通常分)	コロナ禍における電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けている家庭への支援を図るとともに、市内消費の喚起による地域経済の活性化を図るため、商品券を配布する。	R5.7	R6.3	221,000	221,000	通常	配布世帯数:16,367世帯	全市民を対象に市内店舗で使用できる商品券を交付し、生活者の支援及び地域経済の活性化に寄与することができた。
8	単	暮らし応援商品券(重点支援分)		R5.7	R6.3	118,522,797	118,522,000	重点		
9	単	稲敷市畜産農家物価高騰対策事業	コロナ禍において社会情勢が変化する中、畜産飼料の急激な高騰による影響を緩和し、畜産経営の安定化を図るため、畜産農家を支援する。	R5.8	R6.2	13,058,500	13,058,000	重点	交付件数:22件	飼料等の物価高騰の影響を受ける畜産農家に補助金を交付し、経営の安定化に寄与することができた。
10	単	稲敷市土地改良区等電気料高騰対策事業	コロナ禍において社会情勢が変化する中、電気料金の急激な高騰による影響を緩和し、農業者の用水等に係る負担軽減と土地改良区の経営体質の強化を図るため、農業水利施設に係る電気料金の一部を支援する。	事業実績なし						
11	単	暮らし応援商品券(事業者向け)	コロナ禍においてエネルギー価格や物価高騰の影響が幅広い業種に及んでいることから、中小企業等(社会福祉法人等を含む。)及び個人事業主を支援するとともに、市内消費の喚起による地域経済の活性化を図るため、商品券を配布する。	R5.7	R6.3	42,583,144	9,103,000	重点	交付件数:1,194件	全業種を対象に市内店舗で使用できる商品券を交付し、事業者の負担軽減及び地域経済の活性化に寄与することができた。
12	単	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援に関する特別広報事業	コロナ禍における電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業を広く周知するため、広報紙や新聞への折込、市ホームページへの掲載、SNS等の活用により、状況に応じて実施する。	R5.7	R5.10	274,659	274,000	通常	チラシ配布回数:2回	生活者支援・事業者支援の案内チラシを広報紙や新聞へ折り込みにより広く周知することで、支援メニューの活用を促すことができた。
13	単	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援に関するダイレクトメール事業	コロナ禍における電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業を広く周知するため、ダイレクトメールによるお知らせを実施する。	R5.8	R5.9	145,610	145,000	通常	周知事業者数:1,730事業者	事業者支援の案内を直接郵送することで、支援メニューの活用を促すことができた。
合 計						278,565,734	245,083,024			